



ぬくもり通信

2020年9月号 NO. 42

ホームページアドレス

令和2年9月1日 牛久精神保健福祉会発行

代表 遠藤むつよ Tel/Fax(873)0080

<http://www.ushiku-shimin.jp/ucyycv/index.htm>

残暑お見舞い申し上げます

皆様お元気ですか？

不要不急の外出を控えて、どの様に過ごしていらっしゃるでしょうか？

久々の定例会で、参加された方達の様子を伺う事ができました。

参加出来なかった方から、「娘が半年ぶりに退院して、宮崎ホスピタルの悠々に入所することが出来、2人相部屋だけど落ち着いている。」と嬉しい報告がありました。しばらく、コロナウィルスと付き合うことになりませんが、お互いの健康に留意して9月定例会で話し合ひましょう。

遠藤より

<当面のスケジュール (参考)>

***福祉施設は7月から制限付きで利用再開されましたが、感染拡大により制限強化更に利用禁止も予想されます。変更の場合は早急に周知します。**

日時	内容	会場
9/19(土) 13:30~16:00	【定例会】 コンボ出版「親亡き後に備えて」と懇談 他	中央生涯学習センター 大講座室
10/24(土) 13:30~16:00	【定例会】 当事者と語ろう	中央生涯学習センター 大講座室
11/24(火) 13:30~15:30	【取手講演会】 精神疾患からの元気回復に向け	取手福祉会館 *事前申し込み (10月定例会で申し込み)
12/12(土) 11:00~14:00	【お楽しみ会】 *計画中です	総合福祉センター 会議室

今後の定例会開催日ですが、9月で第3土曜日は終わりとし、10月からは第4土曜日開催となります(会場・時間は同じです)。



令和2年度・7月定例会

今年度最初となる定例会を7月18日に中央生涯学習センターで開催しました。出席者は13名(家族会10、賛助1、見学1、事業所1)コロナ禍の中、ますますの出席状況でした。生涯学習施設の利用に際しては感染予防規則に添って、マスク着用、換気、距離を保ち緊張感の中でスタートしました。

数ヶ月ぶりの対面に、まずはお互いの元気な姿に安堵しながら、この数ヶ月どう過ごされたか、また何か変わったことはなかったのか、順番に語りました。

- 退院して自宅にいるが、妄想が強い。
 - 入院中の我が子と癌治療の母親を抱え、度々うつ状態になるが、ひたすら音楽を聴いてる内、心の持ち直し方が判ってきた。
 - コロナ禍で入院すると面会できない。様子が判らず不安だが、親の疲れは癒される。
 - A型就労所に働いている。歯科衛生士の資格を取りたい。
 - 障害年金に加算があり、A型就労ではボーナス加算もあって喜んでいる。
 - 通信を読むと、みんな苦勞して居るんだなと感じた。
 - 自宅待機を逆に利用して、マスク作りや自宅の整理・整頓を行った。
- 今回は見学の方から、10年前に弟さんを救うことが出来なかったつらい経験を話してください、「家族会という助け合いの場で少しでも力になれば」と有り難いお言葉でした。本日の明るいニュースです。

もう一つ明るいニュース、牛久市に新しいグループホーム『「キノッピの家」』が開設しました。(詳細は後述)。親亡き後に備えて~グループホームは重要なキーワードです。

連絡事項の中で特筆は、牛久市への要望書を昨年の回答書を踏まえ作成中ですが、当会の熱い要望を濃縮して毎年提出しております。今年も前進回答を期待して9月28日市長宛てに提出します。

他家族会など外部の動き

◀県南かれん 7月度定例会▶

- 7/10(金)今年度最初の定例会です。
つくば・取手・守谷・龍ヶ崎とも元気な顔で勢揃い。3~6月は各会とも定例会は休会で7月から再開、総会は書面決議でした。
- 精神科訪問看護ステーション『あやめ龍ヶ崎』の紹介がありました。
所在地：龍ヶ崎市小柴 1-2-5
訪問エリア：龍ヶ崎・牛久・取手・稲敷市
連絡先：0297-61-5025
*詳細は当会役員まで

◀牛久市障害者連合会▶

- 7/11 理事会 市への要望書提出準備と今後の活動について

◀茨城県精神保健福祉会連合会▶

- 議会では採択された請願書「2級特別支援策」の早期実施に向け多様な活動を展開中。県・厚生総務課との折衝は続く。
- 恒例の県連フォーラム、ブロック大会とも中止決定。今年はバス旅行もなく寂しくなりました。

お役立ち情報

- ◆障がい者グループホーム『キノッピの家』
牛久の刈谷町に今年5月、新規開業です!!
対象：精神障がい者、知的障がい者(男7名)
日常生活に介助を必要としない程度の方。
年金・貯蓄・生活保護・家族の援助等、生活費の保証がある方
料金：38,500円 家賃・光熱・日用品等
(食費は別)
住所：牛久市刈谷町 1-34-3 (牛久沼近い)
お問い合わせ：小関謙治 (サービス管理者)
携帯 080-3097-7500
*詳細は当会役員まで

SDGs (エス・ディー・ジーズ) とは?

2015年に国連の開発目標で150を超える加盟国から全会一致で採択された「持続可能な開発目標」の略称です。17の目標と169のターゲットから構成され、今世界で最も共通な先駆的な事業用語として注目されています。2030年迄の15年間で目標達成するとなっています。既に5年が経過しておりますがまだ大きな変化は見当たりません。

何故、当会報で取り上げたかということ、地球は貧困や不平等、環境破壊など大きな問題に直面しておりますが、これからは全ての国が一致団結して取り組まないと地球規模の問題は解決しないとしています。17の目標の3番目が「すべての人に健康と福祉を」、更に「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」とコメントがついています。これは我々家族会も注目、期待しましょう。

目標達成のために、政府が中心に民間・学術機関・市民団体が協力して持続的に社会が発展していける社会の構築を目指しています。実際、新聞やラジオではSDGsのフォーラムや講演会がPRされており、先日も全国紙に1頁のPR記事を目にしました。名前の知れた会社は肩を並べており、経営戦略にもなっています。SDGsの全容はインターネットや図書館でも調べられます。

我が牛久市の行政の取り組みも気になるところです。2030年、日本は変わっていると思います!

ぬくもり川柳

引きこもりテレワークで辛さ体験し
お化粧の手抜きマスクではられません

[訃報]

一般会員の三宅幸夫様が今年7月に急逝されました。最近まで、定例会での元気な姿が思い出されます。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

委員一同



編集後記

長引く警戒で「叶自粛疲れ」が増えているようです。地球上には3万種のウイルスが有るようですが、人間に感染するのは数十種類、ほんの一部です。古代文明から人口密集地を作ると悪さをするようです。大都会の未来は?

障害者雇用促進法の効果で障がい者の雇用率は改善してきたが、ここに来て叶による経営悪化で企業の求人は減少、更に解雇も増えているそうです。行政のてこ入れに期待 N